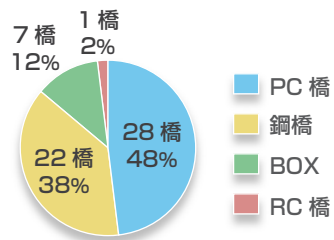


橋 梁 長 寿 命 化 修 繕 計 画

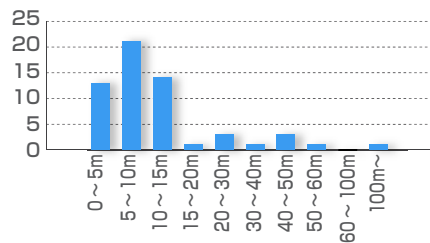
背景・目的

江差町が管理する橋梁は、平成26年1月1日現在で58橋（歩道橋1橋を含む）あります。
このうち、建設後50年以上を経過する高齢化橋梁は現在のところ3橋で全体の5%ですが、80%以上が1980年代以前に建設されているため、20年後には、管理橋梁の83%にあたる48橋が高齢化橋梁となります。このような状況から、今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに必要な経費について、可能な限りコスト縮減を図る取り組みが不可欠です。

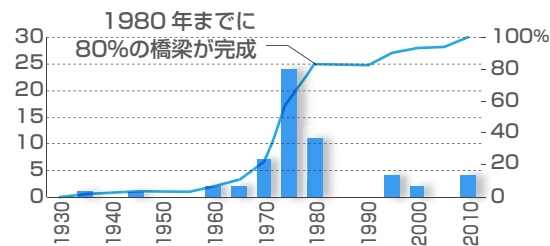
道路交通の安全性を守る上で、これまでの「事後保全的な対応」から、「計画的かつ予防的な対応」に転換し、橋梁の長寿命化によるコスト縮減を図ります。



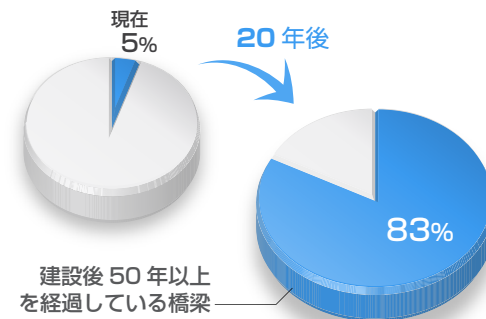
橋種別橋梁数



橋長別橋梁数



年代別建設数の推移



今後20年間で橋の高齢化が急速に進行

橋梁長寿命化修繕計画の策定により
修繕・架替えコスト縮減

健全度の把握および

日常的な維持管理に関する基本的な方針

1. 健全度の把握の基本方針

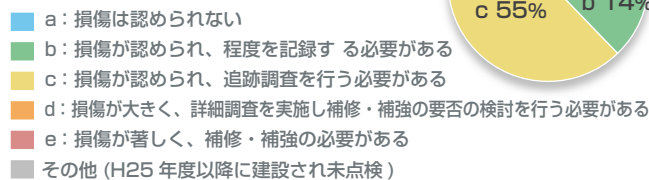
国土交通省国土技術政策総合研究所の「道路橋に関する基礎データ収集要領（案）」に基づいた定期点検や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき、橋梁の損傷を早期に把握します。

2. 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール、清掃（特に排水柵の土砂詰まりや橋座の土砂堆積）などの実施を徹底します。

対象橋梁の損傷状況

江差町が管理する町道に架かる対象橋梁の損傷状況は、損傷の大きい順に「e」判定が2%、「d」判定が2%、「c」判定が55%となっています。損傷が認められない「a」判定および、軽微な損傷が認められる「b」判定は、全体の38%を占めています。

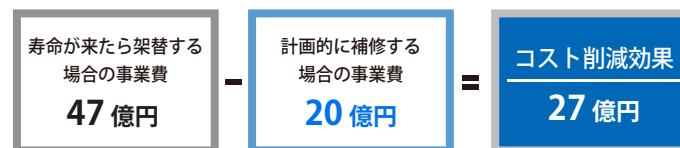


対象橋梁の修繕費用に関する

基本的な方針および効果

予防的な修繕を実施することによる長寿命化、ならびに計画的な架替えによりライフサイクルコストの縮減を図ります。

今後60年間の事業費を比較すると、従来の大規模修繕更新型が47億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が20億円となり、約27億円のコスト縮減が見込まれます。



今後60年間でかかる修繕・架替えコストの比較

修繕計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者

計画担当部署

江差町 建設水道課 土木管理係 TEL. 0139-52-6714

意見を聴取した学識経験者

北海学園大学工学部社会環境工学科教授：杉本博之

▶ 対象橋梁一覧

No.	橋梁名	橋長 (m)	架設年 (年)	主な損傷箇所
1	柏跨線橋	9.7	1936	上部工ひびわれ・漏水・遊離石灰、床版ひびわれ
2	中学校前橋	3.2	1945	
3	笹山橋	9.5	1961	床版ひびわれ、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
4	古櫃橋	13.6	1964	床版ひびわれ、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
5	一の橋	14.5	1965	上部工腐食、床版ひびわれ
6	上楸川橋	25.5	1968	上部工腐食、床版ひびわれ
7	陸橋	9.5	1970	
8	豊部内橋	12.6	1970	床版ひびわれ、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
9	上の橋	12.5	1970	床版ひびわれ、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
10	平野橋	12.5	1971	床版ひびわれ、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
11	うぐい川大橋	41.8	1972	上部工腐食、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
12	第3楸川橋	48	1973	上部工腐食
13	小黒部1号橋	9.6	1974	上部工腐食、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
14	船越2号橋	7.4	1975	
15	船越1号橋	7.4	1976	床版ひびわれ
16	逆川橋	42.7	1976	上部工腐食、床版ひびわれ
17	夏原橋	2	1976	床版ひびわれ、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
18	水堀1号橋	2.8	1977	上部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
19	小黒部4号橋	7.3	1979	
20	小黒部2号橋	7.3	1979	
21	朝日2号橋	1.5	1979	
22	中央排水第5号橋	10.6	1979	上部工・下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰、床版ひびわれ
23	中央排水第6号橋	10.6	1979	上部工ひびわれ・漏水・遊離石灰、床版ひびわれ
24	小黒部西5号橋	1.5	1979	
25	中央排水第7号橋	9.2	1979	床版ひびわれ
26	中央排水第8号橋	9.7	1979	床版ひびわれ
27	小黒部西4号橋	1.5	1979	
28	小黒部西2号橋	5.0	1979	
29	小黒部北2号橋	5.0	1979	

No.	橋梁名	橋長 (m)	架設年 (年)	主な損傷箇所
30	中崎橋	17.3	1979	上部工腐食、床版ひびわれ
31	小黒部北3号木橋	5.4	1979	上部工腐食
32	小黒部北3号橋	4.5	1979	下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
33	小黒部西3号橋	1.6	1979	
34	小黒部北6号橋	1.5	1979	
35	二の橋	6.6	1979	
36	中の橋	12.5	1979	床版ひびわれ、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
37	古櫃2号橋	7.3	1979	床版ひびわれ
38	問屋橋1号	13.4	1980	上部工腐食、床版ひびわれ
39	問屋橋2号	13.4	1980	上部工腐食、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
40	中央排水第4号橋	13.4	1980	上部工腐食、床版ひびわれ、下部工ひびわれ・漏水・遊離石灰
41	小黒部3号橋	7.4	1981	
42	逆川5号橋	5.0	1982	上部工腐食
43	逆川2号橋	4.0	1982	上部工腐食
44	逆川3号橋	4.0	1982	上部工腐食
45	逆川4号橋	4.0	1982	上部工腐食
46	新逆川3号橋	7.4	1983	上部工腐食、床版ひびわれ
47	新逆川1号橋	8.0	1983	上部工腐食、床版ひびわれ
48	新逆川2号橋	7.4	1983	上部工腐食
49	武者見1号橋	12.2	1997	
50	武者見2号橋	12.4	1997	
51	真狩橋	12.8	1997	
52	古櫃3号橋	3.6	1998	
53	浜名橋	33.4	2002	
54	うぐい川1号橋	24.6	2003	上部工腐食
55	田沢橋	51.7	2010	
56	小黒部沢橋	8.8	2011	
57	上田沢橋	24.8	2013	
58	基栄橋	153.3		